

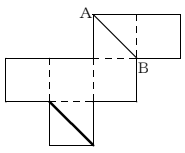
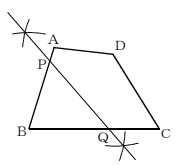
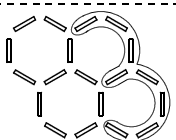
§ 4 学力検査問題等研究協議会における主な意見

1 出願の手続きに係る書類について

道教委が作成した「道立高等学校を受検する生徒・保護者の皆さんへ～特別な配慮を必要とする障がい等のある生徒の出願について～」を活用したことにより、生徒や保護者が特別な配慮を希望する場合の対応について、中学校と高等学校との連携が十分に図られるとともに、高等学校において適切な配慮が実施された。

2 学力検査問題について

- ・ 国語では、難易度、出題内容及び採点基準いずれも適切に出題されていた。今後も、基礎的・基本的な知識・技能を問う問題と、思考力・判断力・表現力等を問う問題とをバランスよく出題するよう、より一層工夫してほしい。記述させる問題は、受検者が思考する時間と表現する時間を考慮した出題を検討してほしい。
- ・ 数学では、数学的な表現を用いて筋道立てて説明させる問題や、数量や図形などの性質を見だし、統合的・発展的に考察する問題などが適切に出題されていた。今後も、数学的な見方・考え方を働かせて事象を論理的に考察する力を問う問題の出題について、一層充実させてほしい。
- ・ 社会では、基礎的・基本的な知識を問う問題や、資料を活用して思考させる問題が適切に出題されていた。今後も、初見の資料等と既習の知識を関連付け、社会的な見方・考え方を働かせながら思考させる問題等の出題について、一層充実させてほしい。
- ・ 理科では、基礎的・基本的な知識・技能と科学的な思考力を問う問題について、全学年・全領域からバランスよく問われており、内容や難易度も適切に出題されていた。今後も、記述式・選択式を問わず、理科の見方・考え方を働かせて科学的に思考させる問題について、一層充実させてほしい。
- ・ 英語では、複数のスピーチの共通点に着目して内容を把握する力を見る問題や、日常的な場面を想定し、自分の考えを書く力を見る問題などの工夫がされており、問題の内容、難易度及び構成は適切であった。今後も、基礎的・基本的な知識を問う問題の出題は継続しつつ、中学生の興味・関心に応じた幅広い話題を意識した出題について、一層充実させてほしい。
- ・ 学校裁量問題では、3教科とも、受検者の力を測る上で、内容や難易度が適切であった。

問題番号	正	答	配点	通し番号	正答率(%)	採点基準					
1 対学 に校 な裁 量 る問 題と	問1	(1)	9	2	①	87.6					
		(2)	-41	2	②	75.2					
		(3)	$\sqrt{7}$	2	③	79.5					
	問2	イ		3	④	62.2					
	問3			3	⑤	70.1					
	問4	$y = 3x + 2$		3	⑥	42.6					
問5	$x = 2, y = 7$		3	⑦	78.0						
問6	3π cm		3	⑧	37.5						
2	問1	$x = \frac{-3 \pm \sqrt{13}}{2}$		3	⑨	64.9					
	問2	ア	8	イ	5	ウ	$\frac{5}{8}$	4	⑩	62.5	・アの配点は2点、イ、ウの配点は各1点とする。
	問3	0.25		3	⑪	69.3					
	問4	(正答例)			3	⑫	55.5				
3	問1	ア	9	イ	13	4	⑬	44.6	<ul style="list-style-type: none"> ・ア、イは完全解答とし、配点は1点とする。 ・ウの配点は1点とする。 ・エの配点は2点とする。 		
	ウ	4	エ	$n - 1$							
問2	(正答例) (n を用いた式) $11 + 8(n - 1)$ ----- (考え方) 図4にはストローが11本必要である。図4を n 個つくる時、右の図のように8本ずつ囲むと、囲みの個数は $(n - 1)$ 個である。したがって、ストローの本数は $11 + 8(n - 1)$		3	⑭	23.9	<ul style="list-style-type: none"> ・(nを用いた式) は、整理して $8n + 3$ となるものを1点とする。 ・(考え方) は、論理的に正しい場合は2点とする。 					
4	問1	$y = -4x^2$		3	⑮	67.6					
	問2	$a = 2$		3	⑯	64.4					
	問3	(正答例) 点Bと y 軸について対称な点をDとすると、D $(-3, 9)$ BCとDCの長さは等しいから、線分ACと線分BCの長さの和が最も小さくなるのは、3点A, C, Dが一直線上にあるときである。……① 3点A, C, Dを通る直線の式を $y = ax + b$ とすると、……② 連立方程式 $\begin{cases} 4 = 2a + b \\ 9 = -3a + b \end{cases}$ を解いて、……③ $a = -1, b = 6$ ……④ したがって、点Cの座標は $(0, 6)$ (答) C $(0, 6)$	5	⑰	15.0	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的に正しい場合は正答とする。 ・①、②が導かれている場合はそれぞれ1点とする。 ・③まで導かれている場合は3点とする。 ・④まで導かれている場合は4点とする。 					
5	問1	105 度		3	⑱	73.1					
	問2	(正答例) $\triangle ADE$ と $\triangle HBF$ において、 仮定より、 $DE = BF$ ……① $AD \parallel BC$ より、 $\angle ADE = \angle HBF$ (錯角) ……② 対頂角は等しいので、 $\angle AED = \angle CEB$ $AC \parallel GH$ より、 $\angle CEB = \angle HFB$ (同位角) したがって、 $\angle AED = \angle HFB$ ……③ ①、②、③より、一組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle ADE \equiv \triangle HBF$ ……④ したがって、 $AD = HB$	5	⑲	25.2	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的に正しい場合は正答とする。 ・①、②、③、④が導かれている場合はそれぞれ1点とする。 					
計			60								

(注) 正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。ただし、中間点の配点は、上記の採点基準以外は認めない。

学校裁量問題

(標準問題の1に代えて出題)

問題番号		正	答	配点	通し番号	正答率(%)	採点基準	
5	問1	(1)	$\frac{10}{3} \pi \text{ cm}$	5	㉔	26.3		
		(2)	ウ	4	㉕	15.2		
	問2	(1)	32 cm^3		3	㉖	51.2	
		(2)	$\frac{1}{6}$ 倍		4	㉗	32.1	・既約分数でない場合は3点とする。
		(3)	(正答例) 点P, Qが頂点A, Bを出発してからの時間を x 秒とする。 2直線PQ, EGが同じ平面上にあるのは, $PQ \parallel EG$ のときである。 PがAB上, QがBC上にある場合, $PB=BQ$ より, $10-x=2x$ を解いて, $x=\frac{10}{3}$ ……① また, QがAB上, PがBC上にある場合, $QB=BP$ より, $40-2x=x-10$ を解いて, $x=\frac{50}{3}$ ……② (答) $\frac{10}{3}$ 秒後, $\frac{50}{3}$ 秒後	5	㉘	5.1	・論理的に正しい場合は正答とする。 ・①, ②が導かれている場合はそれぞれ2点とする。	
計				21				

(注) 正答表に示された事項以外のものについては, 学校の判断による。ただし, 中間点の配点は, 上記の採点基準以外は認めない。

第3部 社会

正答表

問題番号	正答	配点	通し番号	正答率(%)	採点基準	
1	問1	(1) 太平洋	1	①	91.7	
		(2) 本初子午線	1	②	84.8	
		(3) 小さい → 大きい ③ ② ① ④	1	③	56.1	完全解答
	問2	(1) 元	1	④	70.0	漢字指定
		(2) 資料1 室町(時代) 資料2 平安(時代)	1	⑤ ⑥	59.5 79.0	
	問3	(1) A B C ウ ア イ	1	⑦	52.4	完全解答
		(2) 国事(行為)	1	⑧	84.0	
		(3) ① ア ② ア	1	⑨	73.4	完全解答
	問4	(1) A 県の名 新潟(県) 記号 ②	1	⑩	78.7	完全解答
		B 県の名 群馬(県) 記号 ④	1	⑪	61.4	完全解答
	問5	(2) a b c イ ア ウ	2	⑫	89.0	完全解答
		(1) 古 い → 新しい イ ウ ア	2	⑬	43.8	完全解答
(2) 征韓論		1	⑭	48.1		
問6	(3) 県の名 沖縄(県) 記号 イ	1	⑮	49.7	完全解答	
	(1) 番人	1	⑯	73.9	漢字指定	
	(2) a 与(党) b 野(党)	1	⑰	76.4	完全解答 漢字指定	
	(3) 団結権	1	⑱	34.5		
2	(4) モンテスキュー	1	⑲	68.0		
	問1 コシャマイン	2	⑳	15.4		
	問2 ア, ウ, オ	2	㉑	21.6	完全解答 順不同	
	問3 ウ	2	㉒	70.0		
	問4 I群 ウ II群 カ	2	㉓	29.2	完全解答	
問5	古 い → 新しい ア ウ エ イ	2	㉔	18.1	完全解答	
	問6 (正答例) エネルギー源の中心が石炭から石油にかわり、道内の石炭の生産量が減少したこと	4	㉕	42.9	エネルギー源の中心が石炭ではなくなくなったことについての記述で2点、道内の石炭の生産量が減少したことについての記述で2点とする。	

問題番号	正答	配点	通し番号	正答率(%)	採点基準	
3	問1 国民	2	㉖	83.4	漢字指定	
	問2 (1) A 個人 B 幸福	1	㉗	34.0	漢字指定	
		(2) ア, ウ, エ	1	㉘	38.8	漢字指定
	問3 権利 日照権	1	㉙	49.4	完全解答 順不同	
問3 工夫と効果	(正答例) 建物を階段状にする工夫が施してあり、周りの建物の日当たりを妨げないようにする効果がある。	3	㉚	54.9	内容や表現が不十分な場合は1点とする。	
	問4 イ	2	㉛	78.8		
4	問1 a b c d ④ ③ ① ②	2	㉜	20.4	完全解答	
		(1) 語句 鉄鉱石 記号 ア	1	㉝	37.8	
	問2 (2)	(百億円) 100 90 80 70 60 50 40 30 20 10 0 1975 1980 1985 1990 1995 2000 2005 2010 2015(年)				
		記号 エ	2	㉞	74.9	完全解答
問1 (正答例) 日本海を渡るときに大量の水蒸気を含むため。	3	㉟	36.6	日本海で水蒸気を含むことが書かれていれば可。内容や表現が不十分な場合は1点とする。		
問2	① ② ③ イ ウ ア	2	㊱	44.0	完全解答	
	問3 I 京浜(工業地帯) II 中京(工業地帯) III 阪神(工業地帯)	2	㊲	30.9	完全解答	
計		60				

(注) 1 採点基準に「漢字指定」とあるところ以外は、漢字の部分がかなで書かれていても正答とする。

2 2の問6, 3の問3, 4のB問1以外は、中間点を認めない。

3 その他正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。

第4部 理科

正 答 表

問題番号		正 答	配点	通し 番号	正答率 (%)	採点基準	
1	問 1	(1) ① オーム	1	①	75.3		
		(2) ② 進化	1	②	88.1		
		(3) ③ 侵食	1	③	70.0		
		(4) ④ 分子	1	④	64.4		
		(5) ⑤ DNA	1	⑤	83.0	「デオキシリボ核酸」でもよい。	
		(6) ⑥ 燃料	1	⑥	54.4		
	問 2	ア、オ	2	⑦	60.1	完全解答 順不同	
	問 3	ア、ウ	2	⑧	48.1	順不同	
	問 4	0.3 (g)	2	⑨	71.4		
	問 5	68 (%)	2	⑩	76.4		
	問 6	① 胚珠 ② 胚	2	⑪	34.6	完全解答	
	2	問 1	(1) ① ア	1	⑬	95.5	
(1) ② ア			1	⑭	64.8		
(2) ① ベネジクト液			1	⑮	42.8	「ベネジクト溶液」でもよい。	
(2) ② イ			1	⑯	71.3		
(3) ① 対照			1	⑰	79.4		
(3) ② (正答例) 試験管Cに含まれる消化酵素X、Yの濃度と同じにする			2	⑱	5.1	試験管Cとの比較がなされていること。	
問 2		(1) ① ウ	2	⑲	54.4	完全解答	
		(1) ② イ					
(2) ② イ		2	⑳	18.7			
3		問 1	(1) ① 水素	2	㉑	47.5	完全解答
			(1) ② 水酸化物				
			(2) ① イ	1	㉒	71.4	
	(2) ② ア		1	㉓	50.4	完全解答	
	(2) ③ ア						
	(3) ③ ウ		2	㉔	56.7		
	問 2	(1) ① Ba ²⁺	2	㉕	9.3	③のみ正解の場合は中間点1点とする。	
		(1) ② Cl ⁻					
	(1) ③ BaCl ₂						
	(2) ① イ	3	㉖	16.3	①のみ正解の場合は中間点1点とする。 ②はイオンがほとんどなくなった		
	(2) ② (正答例) イオンがほとんどなくなった						
	計			60			
4	問 1	(1) ① 0.6	1	㉗	73.3		
		(1) ② 0.0012	1	㉘	42.5		
		(2) ① イ	2	㉙	40.7	完全解答	
		(2) ② イ					
		(2) ③ ア					
		問 2	(1) ① ア	2	㉚	40.3	完全解答
	(1) ② ア						
	(2) ② 90 (N)		2	㉛	14.0		
	(3)	① イ	2	㉜	34.8	完全解答	
		② ウ					
	問 1	液状化現象	1	㉝	72.1	「液状化」でも可	
	問 2	① ア	1	㉞	62.0	完全解答	
② 15							
問 3	(1) ① 4 (km/s)	1	㉟	43.7			
	(2) グラフ	2	㊱	33.7	グラフは次の(1)、(2)をすべて満たすこと。 (1)3つの●がすべて適切な位置に記入されていること。 (2)グラフの両端がグラフ用紙の端まで延長されていること。		
	時刻 10時26分50秒	1	㊲	51.6			
	問 4	18 (秒後)	2	㊳	14.8		
	問 5	(正答例) 震度は地震による観測地点のゆれの大きさを表し、マグニチュードは地震の規模を表す。	2	㊴	39.4	「震度」と「マグニチュード」について、どちらか正しく書かれている場合は中間点1点とする。	
	計			60			

(注) 1 ③の問2 (1), (2), ⑤の問5 以外は、中間点を認めない。

2 その他正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。

問題番号		正 答		配点	通し番号	正答率 (%)	採点基準	
1	問 1	No.1	エ	1	①	97.6		
		No.2	イ	1	②	61.1		
		No.3	ウ	1	③	85.3		
	問 2	No.1	エ	2	④	69.6		
		No.2	ア	2	⑤	51.9		
		No.3	ウ	2	⑥	70.7		
	問 3	No.1	ア	2	⑦	48.2		
		No.2	エ	2	⑧	57.7		
		No.3	ウ	2	⑨	55.1		
2	問 1	(1)	down	1	⑩	95.8		
		(2)	help	1	⑪	71.3		
	問 2	(1)	zoo	1	⑫	90.2		
		(2)	colors	1	⑬	85.8		
	問 3	(1)	ago	2	⑭	61.1		
		(2)	present	2	⑮	47.6		
	問 4	(1)	most など	2	⑯	28.6		
		(2)	July	2	⑰	52.7		
	問 5	(1)	(正答例) I like bananas. など	4	⑱	23.9	(注1)	
		(2)	(正答例) I studied math. など	4	⑲	37.2	(注1)	
3	A	問 1	イ オ	4	⑳	71.4	順不同とし、配点は各2点とする。	
		問 2	(正答例) The ball has his favorite player's autograph. など	2	㉑	19.7	(注2)	
	B	問 1	(1)	ア	2	㉒	24.5	
			(2)	イ	2	㉓	78.8	
		問 2	(正答例) I want to go to the Ice Hockey Tournament because I want to see famous players. など	3	㉔	32.0	(注1)	
4	問 1	became	1	㉕	53.5			
	問 2	(正答例) told me to など	2	㉖	27.9	(注2)		
	問 3	ア	2	㉗	66.5			
	問 4	イ オ	4	㉘	31.8	順不同とし、配点は各2点とする。		
		(正答例) give letters など	3	㉙	20.6	(注1)		
計				60				

- (注) 1 ②の問5(1), ②の問5(2), ③Bの問2, ④の問5について
 文法的には間違いはあるが、内容的に理解できるものは、2点(中間点)とする。
- 2 ③Aの問2, ④の問2
 文法的には間違いはあるが、内容的に理解できるものは、1点(中間点)とする。
- 3 その他正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。

聞き取りテスト 代替問題	問 1					問 2		問 3		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	①	②	③
正 答	ア	ア	エ	イ	ウ	イ	ア	オ	イ	ウ
配 点	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2
通し番号	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙

学校裁量問題

(標準問題の2に代えて出題)

問題番号	正	答	配点	通し番号	正答率(%)	採点基準		
4 学校裁量問題	問 1		イ	2	㉔	48.3		
	問 2	(正答例)	project through など	3	㉕	34.8	(注1)	
	問 3		ウ	4	㉖	40.6	順不同とし、配点は各2点とする。	
			オ					
	問 4	(1)	(正答例)	eating fruits など	3	㉗	37.2	(注1)
		(2)		fans など	2	㉘	19.7	
問 B	(正答例)	I'm interested in baseball, and I'd like to watch it at a stadium with you. Also, I want to know what's popular for young people to make lots of friends. など		6	㉙	12.8	(注2)	
計				20				

(注) 1 4Aの問2, 4Aの問4(1)について

文法的には間違いはあるが、内容的に理解できるものは、2点(中間点)とする。

2 4Bについて

(1) ①どのスポーツに興味があるか、②アメリカでどのようにそのスポーツを楽しみたいか、③今心配なことは何か、または、訪問前に知りたいことは何か、についての返信として、適切に表現されているものをそれぞれ2点とする。ただし、文法的には間違いはあるが、内容的に理解できるものは、それぞれ1点(中間点)とする。

(2) 語数について、30語に満たないものは、2点を減じる。

3 その他正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。

§ 6 学力検査問題領域別正答率

◇ 国語

【共通問題】

指導領域	問題番号			平均正答率
	二(裁量一)	三(裁量二)	四	
話すこと・聞くこと	問三(1)、(2) (注1)	—	—	26.3%
書くこと	問三(2) (注1)	—	—	30.0%
読むこと	—	問一、問二、問三、 問四	問一、問二、問三	42.6%
伝統的な言語文化と 国語の特質に関する事項	問一、問二	—	—	49.5%
全 体				41.6%

【標準問題と学校裁量問題】

指導領域	標準問題		学校裁量問題	
	問題番号	平均正答率	問題番号	平均正答率
話すこと・聞くこと	—	—	—	—
書くこと	—	—	—	—
読むこと	問五	75.1%	問二、問三、問四、 問五	51.9%
伝統的な言語文化と 国語の特質に関する事項	問一、問二、 問三、問四	72.5%	問一	92.0%
全 体		73.1%		67.0%

◇ 数学

【共通問題】

指導領域	問題番号				平均正答率
	2(裁量1)	3(裁量2)	4(裁量3)	5(裁量4)	
数と式	問1	問1、問2	—	—	44.5%
図形	問4	—	問3(注1)	問1、問2	42.2%
関数	—	—	問1、問2、 問3(注1)	—	49.0%
資料の活用	問2、問3	—	—	—	65.9%
全 体					51.5%

【標準問題と学校裁量問題】

指導領域	標準問題		学校裁量問題	
	問題番号	平均正答率	問題番号	平均正答率
数と式	問1、問5	80.1%	問2(3) (注1)	5.1%
図形	問3、問6	53.8%	問1、問2(1)、(2)、 問2(3) (注1)	26.0%
関数	問2、問4	52.4%	—	—
資料の活用	—	—	—	—
全 体		66.6%		26.0%

◇ 社会

指導領域		問題番号				平均正答率	
		1	2	3	4		
地理的分野		問1、問4(注1)	—	—	A 問1、問2 B 問1、問2、 問3	58.3%	
歴史的分野	古代まで、中世、近世	問2、 問4(1)(注1)、 問5(1)	問1、問2、 問3、問4、 問5(注1)	—	—	48.5%	49.1%
	近代、現代	問4(1)(注1)、 問5(2)、(3)	問5(注1)、問6	—	—	44.0%	
公民的分野		問3、問6	—	問1、問2、 問3、問4	—	60.8%	
全 体						55.3%	

◇ 理科

指導領域(注2)		問題番号					平均正答率	
		1	2	3	4	5		
エネルギー(物理的領域)		問1(1)、問2、問7	—	—	全問	—	52.2%	
粒子(化学的領域)		問1(4)、(6)、問4	—	全問	—	—	49.1%	
生命(生物的領域)		問1(2)、(5)、問6	全問	—	—	—	58.0%	
地球(地学的領域)		問1(3)、問3、問5	—	—	—	全問	51.2%	
全 体							52.9%	

◇ 英語

【共通問題】

指導領域		問題番号			平均正答率	
		1	3(裁量2)	4(裁量3)		
聞くこと		問1、問2、問3	—	—	66.3%	
話すこと		—	—	—	—	
読むこと		—	A 問1、問2(注1) B 問1、問2(注1)	問1(注1)、問3、問4、 問5(注1)	44.3%	
書くこと		—	A 問2(注1)、 B 問2(注1)	問1(注1)、問2、 問5(注1)	30.7%	
全 体					53.9%	

【標準問題と学校裁量問題】

指導領域	標準問題		学校裁量問題	
	問題番号2	平均正答率	問題番号4	平均正答率
聞くこと	—	—	—	—
話すこと	—	—	—	—
読むこと	問2	88.0%	A 問1、問2(注1)、問3、 問4(注1)	32.2%
書くこと	問1、問3、問4、 問5	52.3%	B A B 問2(注1)、問4(注1)、	26.1%
全 体	59.4%		32.2%	

(注1) 問題によっては、指導領域が重複している場合がある。

(例)「国語」共通問題3(裁量1)問3(2)

(注2) 理科の指導領域は、中学校学習指導要領解説理科編において、科学の基本的な見方や概念の柱として示された「エネルギー」、「粒子」、「生命」、「地球」に即して分類した。

令和3年(2021年)3月実施

公立高等学校入学者選抜状況報告書

令和3年(2021年)8月発行

編集・発行 北海道教育庁学校教育局高校教育課

札幌市中央区北3条西7丁目

TEL 011-231-4111 (代)